

複合フローリング(厚単板)の施工方法(温水マット式床暖)

施工上の注意

1. 接着剤は一液ウレタン樹脂系接着剤を使用してください。
2. スクリュー釘かステープル釘(38mm以上)を使用してください(約45度の角度で小根太上に確実に打ってください)。
3. 接着剤は、小根太の上および小根太の延長上のマット表面に塗布してください。またダミー部分についても塗布してください。フローリングのサネ部分への塗布はしないでください。
4. 釘打ちは、温水マットの小根太部と重なる部分およびダミー合板のみで行ってください。
5. フローリングの木口(エンドマッチ部分)の接続が温水マットの小根太の上にくるように施工してください。
6. 部屋の端部においてはフローリングの端面の突合わせ部から3～5mmほど間隔を空けて施工してください。
7. 温水マット周辺部のダミー合板は温水マットと同厚である12mm合板(JASタイプ1)を使用し、段差がないように仕上げてください。
8. 仮並べをして全体としても色調のバランスをとってください。
9. 温水マットの小根太とフローリングが直行するように並べてください。
10. 温水マットとダミー合板の境目にはフローリングの継ぎ目が重ならないように割り付けをしてください。
11. 温水マットの小根太部分以外には絶対に釘を打たないでください。

施工後の注意

1. 表面保護のため、必ず養生シートを全面に敷いて砂などが入らないように養生をしてください。ただし床材に直接養生テープを使用することは避けてください。塗装剥離を起こす可能性があります。
2. 養生シート敷いた後で作業を行う場合は、床材表面に傷をつけないようにフロア養生板でさらにカバーされることをお勧めいたします。
3. ストープ・電気カーペット等をご使用の場合は狂いが生じる可能性がありますのでご注意ください。